

自動化技術(制御理論)

工学研究科 小西 康夫

キーワード 計測、制御、信号処理、最適化**研究概要**

自動化技術(制御理論)は、産業革命で実用化された蒸気機関の回転数を一定に保つために開発された调速機から発展してきました。現在では、ロボットなど回転機械だけでなく、すべての工業製品の付加価値を高めるために必要な技術になっています。例えば、エアコンや冷蔵庫の温度制御、ハードディスクの速度制御、カメラの手振れ防止、、またエンジンを常に完全燃焼させるための装置や追突防止システムなどは自動化技術そのものです。このように、すべての製品の付加価値の向上のために必要な技術が自動化技術(制御理論)といえます。

アピールポイント

自動化技術(制御理論)は、きわめて汎用性のある技術で、どのような分野にも応用できますので、ご相談がある方は随時お知らせください。

応用分野

自動化技術(制御理論)は、製品の裏で隠れた存在です。このため、特に決まった分野というより、製品に何らかの付加価値を付けるいつ用がある分野に必須の技術です。
